

総合統計書とは? : 多くの分野の1次的な統計データを編集して1冊にまとめた資料のことを指します。

## ▶ 【資料・Web サイト】日本統計年鑑

【日本の最も主要な総合統計書はこれ！】



【資料】総務省統計局が編集している包括的な総合統計書。末尾のキーワード索引を含めて日英併記です。2019（平成31）年版では30の分野、540の統計からなり、各章の冒頭には出典である統計がまとめられています。この箇所は統計資料ガイドとしても役立ちます。戦前は『日本帝国統計年鑑』などのタイトルで刊行されていました。最新号は、本館・中央書庫1階・参考白書年鑑、北図書館・東棟2階・年鑑白書等、経済・図書室(年鑑・白書等)にあります。過去の分を最も多く揃えているのは本館です。

【Web サイト】2011（平成23）年版以降を掲載しています。各統計表はエクセルファイル形式で入手可能。英語ページ「Japan Statistical Yearbook」もあります。

<http://www.stat.go.jp/data/nenkan/index1.htm>

## ▶ 【資料・Web サイト】日本の統計

【コンパクトにまとめられています】



【資料】『日本統計年鑑』と同様に総務省統計局が編集していますが、比較的コンパクトにまとめられており、各統計について出典は明記されていますが統計自体の解説はありません。また、英文表記も索引もありません。最新号は、本館・中央書庫1階・参考白書年鑑、経済・図書室(年鑑・白書等)にあります。過去の分を最も多く揃えているのは本館です。

【Web サイト】2009（平成21）年版以降を掲載しています。各統計表はエクセルファイル形式で入手可能。<http://www.stat.go.jp/data/nihon/index1.htm>

## ▶ 【資料】日本国勢図会

【時事に即したトピックも取り扱っています】

時事に即したトピックの解説があります。例えば、2017/2018（平成29/30）年版の第17章「機械工業」には「自動運転技術の技術目標」という解説があります。最新号は、本館・中央書庫1階・参考白書年鑑、北図書館・東棟2階・年鑑白書等、経済・図書室(年鑑・白書等)、農・農業経済図書室にあります。過去の分を最も多く揃えているのは本館です。

## ▶ 【資料】データでみる県勢

【『日本国勢図会』の地域統計版】

都道府県レベルがメインですが、後半には市町村レベルの統計も掲載しています。中にはトップ10の都道府県を表示している統計もあります。末尾にキーワード索引があります。最新号は、本館・中央書庫1階・参考白書年鑑にあります。過去の分を最も多く揃えているのは本館です。



## 【資料・Web サイト】統計でみる都道府県のすがた

### 【都道府県ごとに比べてみる】



【資料】出典元は総務省統計局が国民生活全般の実態を示すために整備している社会・人口統計体系。その指標(「人口100万人当たり～」など判断・評価しやすいように加工した数値)のうち主要なものを都道府県ごとに一覧できるようにまとめています。それぞれの指標において各都道府県の順位が付されています。本館・自動化書庫に2005(平成17)年から2010(平成22)年まであります。

【Web サイト】2007(平成19)年版以降を掲載しています。各統計表はエクセルファイル形式で入手可能。  
<http://www.stat.go.jp/data/k-sugata/>



## 【資料・Web サイト】統計でみる市区町村のすがた

### 【『統計でみる都道府県のすがた』の市区町村版】



【資料】『統計でみる都道府県のすがた』は指標のみですが、『統計でみる市区町村のすがた』は指標よりも基礎データの方が多いです。本館・書庫・和書に2000(平成12)年から2017(平成29)年まであります。

【Web サイト】2007(平成19)年版以降を掲載しています。各統計表はエクセルファイル形式で入手可能。  
<http://www.stat.go.jp/data/s-sugata/>



## 【資料】地域経済総覧

### 【地域を経済・社会データから見る】

雑誌『週刊東洋経済』の臨時増刊のデータバンクシリーズのうちの1つです。都道府県別および市町村別に経済分野のデータが掲載されています。末尾の資料編に出典元の情報源や用語の解説が掲載されています。索引はありません。地域のデータをつかむために、下記の『民力』をあわせて見ることをおすすめします。北海道大学蔵書目録から探すとき「地域経済総覧」と「週刊東洋経済」のどちらかに登録されている点に注意。本館・開架・新着雑誌コーナー、経済・図書室(一般雑誌 雑誌架)、教育学部・図書室・和雑誌にあります。



## 【資料】民力

### 【地域を「民力」から見る】

2014(平成26)年版の冒頭に「民力とは、生産・消費・文化・暮らしなどの分野にわたって国民が持っているエネルギー」と定義されています。都道府県別、エリア別、市町村別に人々の生活に関わる各種データがまとめられています。末尾の「資料の解説」に出典元の書名と用語の解説が掲載されています。都市・エリア別索引とキーワード索引があります。地域のデータをつかむために、上記の『地域経済総覧』をあわせて見ることをお勧めします。最新号は経済・図書室(年鑑・白書等)に、過去の方は本館にあります。\*2015年版をもって廃刊しました。



## 【資料・Web サイト】金融経済統計月報

### 【金融関連の動向を月単位で知る】

登録日	カテゴリー
2019年1月25日	目次 [PDF 54KB]
2019年1月25日	日本銀行 [PDF 261KB]
2019年1月25日	金融1 [PDF 259KB]
2019年1月25日	金融2 [PDF 232KB]
2019年1月25日	実体経済 [PDF 232KB]
2019年1月25日	その他 物価・地価・財政・国際収支・通関 経済見直し・海外 [PDF 338KB]
2019年1月25日	英語版 [PDF 154KB]

【資料】日本銀行調査統計局が編集する金融関連の月次統計集。物価、財政、国際収支/通関などのデータも掲載しています。基本的には過去10年の年次統計と過去1年の月次統計を1つの統計表にまとめています。元々の創刊は1946年で当時のタイトルは『金融統計月報』。その後、タイトルの変更や、他の雑誌の吸収を繰り返しています。最新号は本館・開架・学術雑誌、経済・図書室(雑誌)にあります。過去の方を最も多く揃えているのは本館です。

【Web サイト】「金融経済統計月報」のサイトで最新号のみ閲覧できます。過去から最新のデータを閲覧する場合は「時系列統計データ検索サイト」を利用します。

<https://www.boj.or.jp/statistics/pub/sk/index.htm/>

### 参考文献

上田志保. 日本を調べるための日本の参考図書: 統計資料のレファレンス・ガイド. 参考書誌研究. 2004, 60号, p.1-62.

<https://rnavi.ndl.go.jp/bibliography/entry/bn60-69.php>, (参照 2015-07-15).